

# 永岡地区自治振興祭に参加しました

隔年で開催されている永岡地区自治振興祭。会場では作品展示やバザー、スポーツ体験、ステージ発表など様々な催しが繰り広げられました。

そして今年のテーマ「国際交流」に合わせ、協会では講演会の講師と舞台発表団体のご紹介、フェアトレードショップの出店などをさせていただきました。お世話いただいた皆様、ご協力下さった皆様ありがとうございました！

日時：10月15日（日）10：30～15：30

会場：永岡地区生涯教育センター

主催：永岡地区自治振興祭 実行委員会

## ステージ発表



サラコト  
(フォークダンス)→

バンブーダンス↓



## フェアトレードショップ



花巻市のフェアトレード&エコロジーショップ「おいものせなか」さん取扱いの雑貨や食品を販売しました。農薬を使わず、手作業でひとつずつ丁寧に作られた品物を手に取ってご覧いただき、生産に携わる方々のことを感じていただくことができました。

国際交流関係では川崎 21 世紀国際交流クラブのフィリピン出身の方々がダンス 2 種、韓国出身の方が民族舞踊「扇子の舞」を披露されました。華やかで優雅な踊りに観客の皆さんも魅了されていました！

## 映画上映 & 福祉講演会



ホールではガーナの子供達の児童労働問題を扱ったドキュメンタリー映画「バレンタイン一揆」が上映されました。弱い立場の人々の犠牲の上に成り立つ取引ではなく、生産に携わる人々のことを考えた取引「フェアトレード」について考えてもらう内容の映画です。

普段何気なく口にしてしているチョコレートの原料カカオのほとんどが、貧しくて売られたり、さらわれたりして働かされている子供達によって作られています。しかもその子達は、チョコレートを口にしたことがありません。なかなか知られていない現状を知っていただく良いきっかけになったことと思います。

続いて青年海外協力隊 OB の笹川さんによる、ドミニカでの暮らしから高齢化社会での生き方を考える福祉講演会が行われました。ドミニカは日本のように老いることをマイナスに捉えるのではなく、「老いてもいい」社会。高齢者の面倒を見るために人間関係が深くなり、寝たきりや認知症も少ないのだとか。これからの日本の超高齢化社会において重要な示唆が含まれているのではないのでしょうか。

## フェアトレードコーヒー & チョコレート試食



講演会後にはフェアトレードのコーヒーとチョコレートが振る舞われました。すっきりと優しい味わいのネパールコーヒー、100%オーガニックのとろけるチョコレートで作る方の気持ちを感じていただけたと思います。

